

令和8年
7月16日
第42号

石商通信 『独立自尊』



『第1回リーダー研修会』を実施！

7月10日（金）生徒会担当の山根先生が立案、『第1回リーダー研修会』が実施されました！生徒会役員及び各部活動の部長を対象に、自分たちの学校に『誇りと自覚』を持つことを目的に実施。第1回は本校卒業生である校長先生に講話をしていただきました！校長先生が約40年前に高校生だった当時の男子校の様子、厳しい応援練習、石高との定期戦の話や、在校生に期待することなどの話がありました！



リーダーシップ・プレイブック

伝統を背負う覚悟と、 社会を動かす気概を持って

石商ブランド・ターンアラウンド戦略

同じ校門をくぐった「先輩」としての決意

「今、その信頼のボタンを握っているのは、
他の誰でもない、ここにいる君たちだ。」

共有された原風景
私も同じ制服を着て、
この校門をくぐった
卒業生である。

託される財産
先輩方が築き上げた
「信頼」という財産の継承。

115年の歴史という「圧倒的ブランド資産」

「石商の卒業生なら間違いない」

- 地域社会からの
絶大な信頼
- 経済を支える
巨大な卒業生ネットワーク
- ビジネス最前線で
証明され続けた実績

「進学校に負けない気概」の根拠

	進学校	石商
学びの焦点	机の上の学問	社会を動かす実学
最終目的	大学受験・進学	ビジネス最前線に立つ準備
獲得する武器	テストの点数	プロの道具（簿記、情報処理、マーケティング）

「高校は人生の最終ゴールではない。我々は『プロ』としての誇りを持って。」

伝統の進化：過去の「形」ではなく「魂」を受け継ぐ

過去（The Past）
全校生徒675名（男子のみ）
理不尽な応援練習・鉄の錠
石高との命がけの定期戦

時代を超えて
抽出されるDNA

忍耐：
困難を
乗り越える
精神力

誇り：
石高生としての
強い自覚

ライバル心：
「石高には絶対に
負けない」
という気概

ブランドの危機：無自覚な破壊者たち

「これは単なる『校則違反』ではない。
先輩方が必死に築いた『石商ブランド』を、
自分たちの手で傷つけている行為である。」

現実から目を背けるな。
地域からの評判は、我々が思っている以上に危機的だ。

【校長講話スライド一部抜粋】